

地球惑星科学委員会 IUGS 分科会（第 24 期・第 7 回）議事録

出席：大久保、中田、木村、北里、web 参加：斎藤、西、益田

欠席：奥村、宮崎、谷口、佃、渡辺

1. 日時： 令和 2 年 3 月 25 日（水）14：00～18：00

2. 会場： 日本学術会議5階5-A(2)会議室

3. 議事次第

1) IUGS 活動報告（北里，大久保）

北里委員より、1月14日から18日韓国の釜山で開催された国際地質科学連合理事会および執行委員会の報があった。本会議において、日本として最大の成果は、チバニアンが最終的に承認されたことである。チェアを務める大久保委員が、Geohazard Task Group について、ジオハザードの防災・減災に向けた活動方針、年次計画について報告した。公開シンポジウムの開催に関しては、検討中である。また、IUGS の執行部の候補者が選択され、北里委員が会計として候補に挙がっている。投票は今度の総会で行われる予定である。

2) IGC 総会報告

北里委員から3月のIGCの中止に関して説明があった。開催は11/14-11/19に延期され、総会・役員選挙が予定されている。Abstractはそのままであるが、登録料や参加料の返却等は未定である。

3) 各小委員会報告

ILP 小委員会、IPA 小委員会、地質年代学小委員会から報告があった。今

4) チバニアンシンポジウムの準備報告

4月の開催は延期となった。8月末から9月初旬に開催を検討することにした。

4) その他

今後、25期に対して申し送り事項を作成する必要があることが確認された。

配布資料（非公開）

資料 1 IUGS-TGG 活動報告

資料 2 公開シンポジウムプログラム（5/23 開催予定）

資料 3 代表派遣会議出席報告

資料 4 ILP 小委員会 2019 年活動報告

資料 5 IPA 小委員会第 4 回議事要旨

資料 6 地質年代学小委員会第 2 回議事要旨